

大切にしたい「ありがとう」の気持ち。  
あの人に贈りたい感謝のメッセージを募集します。

## 平安閣グループ CSR 活動 第12回 「ありがとうを贈ろう。」キャンペーン開催

主催：平安閣グループ  
共催：中日新聞社 東海ラジオ放送

後援：愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、春日井市教育委員会、尾張旭市教育委員会、長久手市教育委員会、東海市教育委員会、北名古屋市教育委員会、大府市教育委員会、半田市教育委員会、豊山町教育委員会、大治町教育委員会、清須市教育委員会、蟹江町教育委員会、豊明市教育委員会、知多市教育委員会、あま市教育委員会、東浦町教育委員会、一宮市教育委員会、江南市教育委員会、犬山市教育委員会、岩倉市教育委員会、扶桑町教育委員会、大口町教育委員会、小牧市教育委員会、日進市教育委員会、瀬戸市教育委員会、日本赤十字社愛知県支部



人と人を「ありがとう」で結びたい。  
感謝の心をセレモニーでつなぐ平安閣グループの願いです。

感謝を伝える大切さを広めたい。その想いから始まった活動が「ありがとうを贈ろう。」キャンペーンです。冠婚葬祭という仕事を通じて数えきれない「ありがとう」を見届けてきた平安閣グループのCSR活動です。

本キャンペーンは、大切な人への感謝のメッセージをお寄せいただき、100作品を選んで「ありがとうの本」として1冊の本にします。愛知県下の小学校522校や、希望者に無料配布しております。これまでの応募総数は69,859作品。昨年は愛知県下のみならず、全国から7,597通のメッセージをお寄せいただきました。

(過去の作品は、こちらよりご覧いただけます。<https://arigatou.heiankaku.co.jp/>)

今年も、愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会などの各教育委員会からも後援をいただき、小学校からのクラス単位での応募や、学校の授業に活用いただいています。

またメッセージを募集するポスターには、絵本作家・村上康成氏が描き下ろしたオリジナルのイラストを採用しました。日本絵本賞大賞やポローニャ国際児童図書展グラフィック賞などを受賞し、国内外で高く評価されています。



## ■募集要項

名称	「ありがとうを贈ろう。」キャンペーン
内容	大切な人に贈る「ありがとう」のメッセージを募集（50文字以上300文字程度）。その中から100作品を選び「ありがとうの本2022-2023」を制作します。
応募資格	どなたでもご応募可能。ご応募いただく作品はご本人のオリジナルで未発表のものに限ります。
募集期間	2022年8月25日（木）まで（ありがとうの本2022-2023掲載作品募集期間）
応募方法	<p>【郵便はがき・封書】郵便はがき又は封書に①氏名 ②年齢 ③性別④住所⑤電話番号 ⑥「ありがとうの言葉を贈りたい相手」「続柄」と「贈りたいありがとうの言葉」（50文字以上300文字程度）をご記入の上、事務局までお送りください（当日消印有効）。</p> <p>【ホームページ】応募フォームに必要事項をご記入の上、ご応募ください（当日24時まで有効）。 <a href="https://arigatou.heiankaku.co.jp/">https://arigatou.heiankaku.co.jp/</a></p> <p>【平安閣の施設】平安会館、各結婚式場など平安閣グループの各施設にご持参ください。</p> <p>ご応募いただいた方から抽選で500名様に3,000円分のクオカードをお送りします。</p>
お問い合わせ先	株式会社平安閣「ありがとうを贈ろう。」事務局 〒462-0861 愛知県名古屋市中区北本通1-21 TEL. 052-916-1295
主催	平安閣グループ
共催	中日新聞社 東海ラジオ放送
後援	愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、春日井市教育委員会、尾張旭市教育委員会、長久手市教育委員会、東海市教育委員会、北名古屋市教育委員会、大府市教育委員会、半田市教育委員会、豊山町教育委員会、大治町教育委員会、清須市教育委員会、蟹江町教育委員会、豊明市教育委員会、知多市教育委員会、あま市教育委員会、東浦町教育委員会、一宮市教育委員会、江南市教育委員会、犬山市教育委員会、岩倉市教育委員会、扶桑町教育委員会、大口町教育委員会、小牧市教育委員会、日進市教育委員会、瀬戸市教育委員会、日本赤十字社愛知県支部

今日、魔法の言葉を  
つかいませんか。

あ	り	が	と	う
を	贈	ろ	う。	

人と人を「ありがとう」で結びたい。  
感謝の心をセレモニーでつなぐ平安閣グループの願いです。

「ありがとう」。  
たった一言なのに、人も、自分も、  
一瞬で幸せな気持ちにできる。  
あなたにもつかえる唯一の魔法です。